

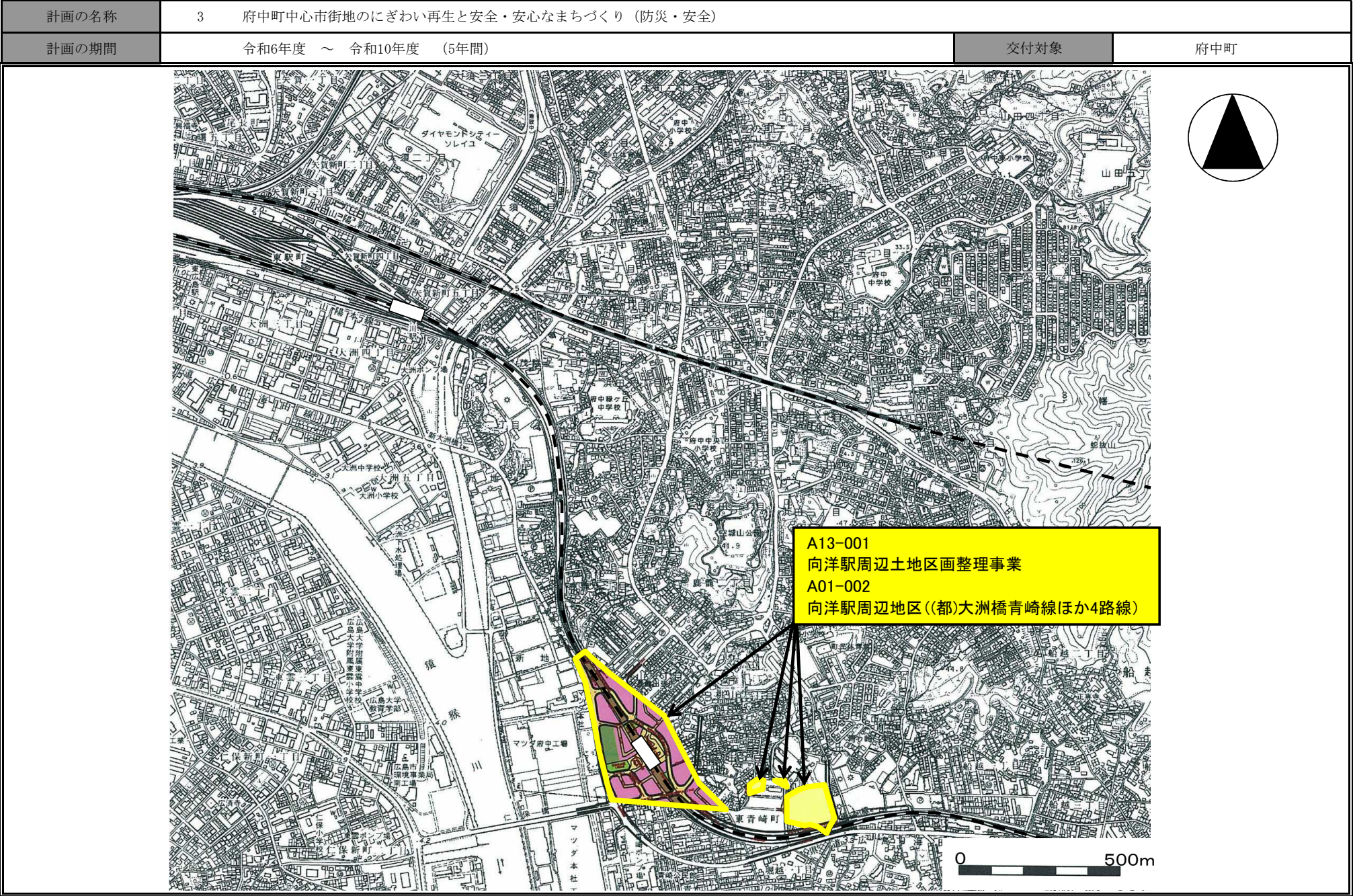
社会資本総合整備計画													防災・安全交付金		令和06年01月17日	
計画の名称	3 府中町中心市街地のにぎわい再生と安全・安心なまちづくり（防災・安全）															
計画の期間	令和06年度 ～ 令和10年度（5年間）												重点配分対象の該当		○	
交付対象	府中町															
計画の目標	土地区画整理事業を実施し、駅前広場や幹線道路の整備による交通結節機能の強化及び周辺地域との連携と利便性の向上を図る。															
	生活道路や公園など身近な公共施設整備と老朽住宅・商店の更新を促進し、安全・安心で良好な市街地環境を創造する。															
	換地手法を用いた市街地整備事業により、関連する事業（広島市東部地区連続立体交差事業）の円滑な事業推進を図る。															
全体事業費（百万円）	合計（A＋B＋C＋D）		1,543	A	1,543	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C／（A＋B＋C＋D）		0	%	

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		R6当初	R8末	R10末
1	地区内の新耐震基準（S55）以前の老朽化建物戸数を減少させ、延焼遮断帯となる公共用地率を22％から28％に向上させる。			
	公共用地（延焼遮断帯等の防災空地）率 整備完了道路面積（㎡）/計画道路総面積（㎡）×100	22％	25％	28％
2	地区内の宅地整備により、居住人口を1,490人から1,520人に増加させる。			
	土地区画整理事業区域内の居住人口	1490人	1500人	1520人

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	○	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-	避難確保計画の策定	○	避難行動要支援者名簿の提供	○
府中町国土強靱化地域計画に要素事業は全て位置付けられている。																

A 基幹事業																			
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名 / 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
市街地整備事業	A13-001	市街地	一般	府中町	直接	府中町	-	-	向洋駅周辺土地区画整理 事業	都市再生区画整理 A=12.2ha	府中町	■	■	■	■	■	303		-
											小計						303		
道路事業	A01-002	街路	一般	府中町	直接	府中町	区画	改築	向洋駅周辺地区（（都） 大洲橋青崎線ほか4路線）	区画整理 A=12.2ha	府中町	■	■	■	■	■	1,240		-
											小計						1,240		
											合計						1,543		

(参考図面)



事前評価チェックシート

計画の名称： 3 府中町中心市街地のにぎわい再生と安全・安心なまちづくり（防災・安全）

事前評価	チェック欄
I. 目標の妥当性 まちづくりの目標が府中町中心市街地活性化基本計画と適合している。	○
I. 目標の妥当性 上位計画等と整合性が確保されている。	○
I. 目標の妥当性 地域の課題を踏まえてまちづくりの目標が設定されている。	○
I. 目標の妥当性 まちづくりの必要性という観点から地区の位置づけが高い。	○
II. 計画の効果・効率性 目標と指標・数値目標の整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 指標・数値目標と事業内容の整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 目標及び事業内容と計画区域との整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 指標・数値目標が市民にとって分かりやすいものとなっている。	○
II. 計画の効果・効率性 十分な事業効果が確認されている。	○
II. 計画の効果・効率性 事業連携等による相乗効果・波及効果が得られるものとなっている。	○
III. 計画の実現可能性 まちづくりに向けた機運がある。	○
III. 計画の実現可能性 住民・民間事業者等と協力してまちづくり計画を策定している。	○
III. 計画の実現可能性 継続的なまちづくりの展開が見込まれる。	○
III. 計画の実現可能性 計画の具体性など、事業の熟度が高い。	○
III. 計画の実現可能性 交付期間中の計画管理を実施する予定である。	○